

案内

大学クリスマス礼拝

青山キャンパス

日時 12月19日(火) 18時30分～19時30分

場所 ガウチャー記念礼拝堂

説教 「目が開かれる時」

ウィリアムズ郁子(聖路加国際病院非常勤チャプレン)

相模原キャンパス

日時 12月21日(木) 18時30分～19時30分

場所 ウェスレー・チャペル

説教 「飼い葉桶のメシア」

藤盛 勇紀(日本基督教団富士見町教会主任牧師)

※当日は席上献金があります。

クリスマス・コンサートのお知らせ

青山キャンパス

聖歌隊クリスマス奉唱会

日時 12月23日(土) 14時30分開場 15時00分開演

場所 ガウチャー記念礼拝堂

入場無料

2023年度 クリスマス献金送付先

今年度は以下の団体に献金を捧げます。ご理解とご協力をお願いいたします。

●【イスラエル・ガザ人道危機救援】(日本赤十字社を通して)

2023年10月7日以降、イスラエルとガザでの武力衝突が激化して以来、現地の人道状況が日に日に深刻度を増し、双方合わせて犠牲者は12,278人(11月15日現在: UN OCHA)を超え、被害は拡大する一方です。特に女性、子ども、高齢者、けがや病気を抱えた民間人が苦しい状況にあり、一刻も早い人道状況の改善が必要です。救援金は赤十字国際委員会、イスラエル・ダビデの赤盾社(イスラエルの赤十字)、パレスチナ赤新月社、国際赤十字・赤新月社連盟、日本赤十字社が行う救援・復興支援活動等に充てられます。

●【アジア学院】

栃木県那須塩原市のキャンパスで、毎年、アジア、アフリカ、中南米や太平洋諸国の団体から農村指導者を招き、草の根のコミュニティで働く「農村指導者」のための9か月間の研修プログラムを提供するキリスト教主義の学校です。「共に生きるために」というモットーを掲げ、研修によって世界で最も貧しく取り残された共同体が、自分たちの食料、土地、コミュニティなどの資源を分かち合い、そこに喜びを見いだせるような自立を促しています。今年50周年を迎えた学院の卒業生は62か国、1,399人にのぼります。献金は教育環境の充実のために充てられます。

●【日本のいのちの電話連盟】

1953年英国ロンドンで開始された自殺予防のための電話相談に端を発す「いのちの電話」の活動は、日本ではドイツ人宣教師ルツ・ヘットカンプ女史を中心に準備され、1971年10月日本で初めてボランティア相談員による電話相談が東京で開始されました。日本のいのちの電話連盟は、全国50か所の各地域のいのちの電話と協力し、電話、インターネットなどの相談事業、その他、相談事業の実施に必要な研修、広報啓発事業なども行っています。「いのちの電話」は無償のボランティア相談員による市民活動です。献金は、全国の孤独・孤立の中で苦しんでいる方々の支援活動に充てられます。

青山学院大学礼拝週報

2023. 12. 18.

待降節第3週

No. 31

青山学院の歩み【30】

よね やま うめ きち みどりがおか

米山梅吉と緑岡小学校

米山梅吉は1868年江戸に生まれ、1886年に東京英和学校(青山学院の前身)に入学、8年間の米国留学後、1897年に三井銀行に入社し、取締役までに昇進しました。1924年には三井信託株式会社を創立して社長に就任、我が国の信託事業の開拓者となり、



1938年には貴族院議員に選ばれました。米山こそ青山が

誇る実業界第一級の人物であり、創意と実行力をもって三井銀行を指導し、池田成彬

と共に「三井の双璧」と言われた人物です。米山が青山学院に捧げてきた数々の功績のなかでも、1937年に、米山夫妻の寄付により青山学院緑岡幼稚園と同緑岡小学校が設立され、青山の幼児・初等教育の基礎が樹立されたことは長く記憶に留められるべきことです。



今年度の主題聖句

私たちは、見えるものではなく、見えないものに目を注ぎます。

見えるものは一時的であり、見えないものは永遠に存続するからです。

(コリントの信徒への手紙 二 第4章18節)

今週の聖句

「今日ダビデの町に、あなたがたのために救い主がお生まれになった。」(ルカによる福音書 第2章11節)

解説:「救い主」は誰か他の人のために生まれたものではありません。「あなたがたのために」生まれたと聖書は語ります。それは「あなたがたは、救われるに値する大切な人ですよ」との神からのメッセージです。すなわち、この世に救われなくていい人、見捨てられたままでいい人、暴力を受けたままでいい人、一人ぼっちでいい人など一人もいない、との神の力強い宣言でもあります。

青山キャンパス／ガウチャー記念礼拝堂

(月～金・10時30分～11時)

12月18日(月)

司式 八木 隆之
説教 河野 克也
(中山キリスト教会牧師
東京神学大学特任准教授)

前奏 奏楽 坂戸 真美
招詞
讃美歌 (灰色) 55
聖書 マタイ 2:1～15
(新2頁)
説教 「難民イエス」
祈祷
頌栄 (灰色) 26
祝祷
後奏

12月19日(火)

説教 島田 由紀
(大学宗教主任)

前奏 奏楽 身崎真理子
招詞
讃美歌 (灰色) 233(1,2節)
聖書 ルカ 2:8～17
(新102頁)
説教 「平和を想う」
祈祷
讃美歌 (灰色) 233(3,4節)
祝祷
後奏

12月19日(火)

クリスマス礼拝

18時30分～19時30分

聖書 イザヤ 9:1
ルカ 2:8～21
(旧1058頁、新102頁)
説教
「目が開かれる時」
ウィリアムズ 郁子
(聖路加国際病院
非常勤チャプレン)

12月20日(水)

司会 総4 林 詩恵
奨励 山本 美紀
(教育人間科学部教授)

前奏 奏楽 越川伊豆美
招詞
讃美歌 善き力にわれ囲まれ(1節)
聖書 ハバクク 2:3
ルカ 2:25～32
(旧1443頁、新102頁)
奨励 「信じるということ:
死んで終わり
ではない生き方」
祈祷
讃美歌 善き力にわれ囲まれ(2節)
祝祷
後奏

12月21日(木)

司式 左近 豊
奨励 芹田 敏夫
(経済学部教授)

前奏 奏楽 松浦 光子
招詞
讃美歌 (茶色) 271
(Second Tune 1～3節)
聖書 ガラテヤ 5:13～17
(新343頁)
奨励 「自由な選択を
していますか」
祈祷
頌栄 (茶色) 542
祝祷
後奏

12月22日(金)

説教 高砂 民宣
(大学宗教主任)

前奏 奏楽 徳田 佑子
招詞
讃美歌 (茶色) 114
聖書 ルカ 2:8～20
(新102頁)
説教 「今日ダビデの町に」
祈祷
頌栄 (茶色) 539
祝祷
後奏

相模原キャンパス／ウェスレー・チャペル

(月～金・10時30分～11時)

12月18日(月)

司会 理3 沈 禱法
説教 中村 清
(横浜磯子教会牧師)

前奏 奏楽 堀井美和子
招詞
讃美歌 (茶色) 114(1～3節)
聖書 マタイ 11:28～30
(新20頁)
説教 「わたしのもとに
来なさい」
祈祷
頌栄 (茶色) 544
祝祷
後奏

12月19日(火)

司式 吉岡 康子
説教 増田 琴
(経堂緑岡教会牧師)

前奏 奏楽 徳田 佑子
招詞
讃美歌 (灰色) 261(1,3,4節)
聖書 ヨハネ 1:1～5
(新160頁)
説教 「再創造」
祈祷
頌栄 (灰色) 25
祝祷
後奏

12月20日(水)

司式 福嶋 裕子
説教 白 正煥
(用賀教会牧師)

前奏 奏楽 堀井美和子
招詞
讃美歌 (茶色) 111
聖書 フィリピ 2:6～8
(新355頁)
説教 「人間と同じ者に
なった神」
祈祷
頌栄 (茶色) 543
祝祷
後奏

12月21日(木)

司式 藤原 淳賀
説教 洪 徳憲
(洗足教会牧師)

前奏 奏楽 坂戸 真美
招詞
讃美歌 (灰色) 280
聖書 マタイ 1:12～16
(新1頁)
説教 「マリアからメシア・
イエスが生まれた」
祈祷
頌栄 (灰色) 26
祝祷
後奏

12月22日(金)

説教 伊藤 悟
(学院宗教部長・大学宗教主任)

前奏 奏楽 鷺 晶子
招詞
讃美歌 (灰色) 262
聖書 ルカ 2:8～20
(新102頁)
説教 「あなたがたへの
しるし」
祈祷
頌栄 (灰色) 24
祝祷
後奏

聖書(旧):旧約聖書
聖書(新):新約聖書

讃美歌(灰色):讃美歌21
讃美歌(茶色):讃美歌・讃美歌第二編